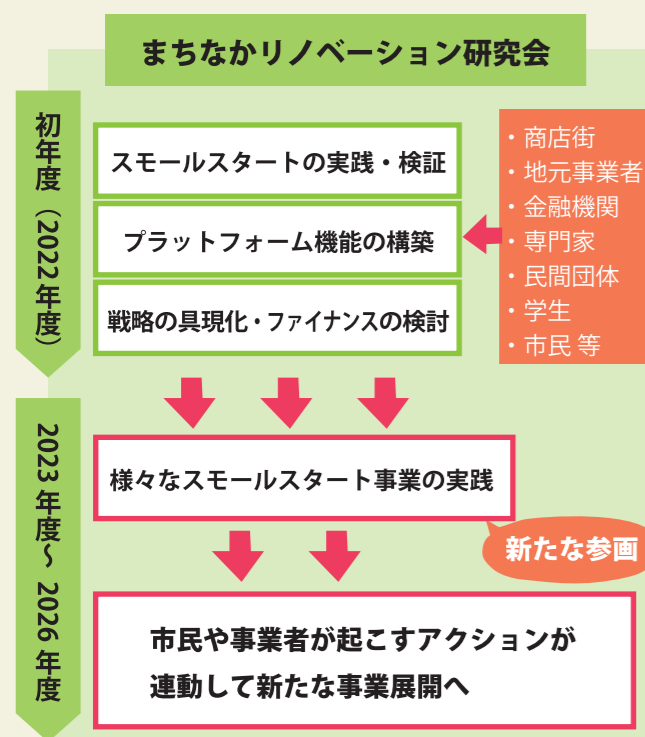


## 4.計画の実現に向けた今後の進め方

「まちなかりノベーション研究会」等の検討の場を設け、スモールスタートとして各戦略を実践

三島市まちなかりノベーション推進計画の実現に向けて、市の働きかけにより「まちなかりノベーション研究会」等の検討の場を設け、計画の推進に向けた具体的な取り組みを検討しスモールスタートとして各戦略の実践を行ってまいります。各種事業の実践を通じて、計画の実現を図っていくためのプラットフォームの機能を整理し構築してまいります。



## 5.まちなかりノベーション研究会について

### ■ 想定する参加者・参加団体

商工関連団体、金融機関、建設関連事業者、学生、飲食店事業者など地域の民間団体や地域活動に積極的な事業者および市民等を想定しています。メンバーは固定ではなく、事業の実践などを通じて新たな参画者を受け入れていきます。

### ■ 取り組み予定内容

勉強会の開催  
事例の研究や計画の優先順位検討  
スモールスタート事業の実践内容検討  
情報の共有および発信など、プラットフォーム組織としての機能の獲得等

多種多様な主体によるエリア内でのスモールスタート事業を生み出し、戦略の具現化と将来像の実現を目指していきます。

三島市まちなかりノベーション推進計画書の

本編は下記からご確認ください。

URL

<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn050853.html>

※右記の「QRコード」を読み取ると

市のHPから確認できます。



# 三島市 まちなか リノベーション 推進計画 概要版

エリアの使い方を変えていくことで  
新たな価値を生み出していく  
エリア全体のリノベーションの推進へ

- 計画の対象エリア  
中心市街地のうち三島駅、三島広小路、三嶋大社を結んだエリアおよびその周辺
- 計画のターゲット  
対象エリアに関わる三島市民
- 計画期間  
令和4(2022)年度から令和8(2026)年度の5年間

問い合わせ先：三島市産業文化部商工観光課  
〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47  
TEL：055-983-2655  
MAIL：syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

令和4(2022)年  
三島市

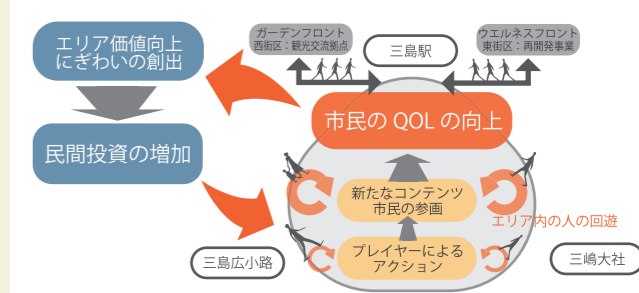
## 1.まちなかりノベーション推進計画とは？

エリア全体のリノベーションを通じて  
市民の豊かな暮らしの実現を図る計画

エリア全体のリノベーション※1を進めることで、中心市街地をより魅力的にし、エリアに関わる市民全員のQOL※2を向上させ、市民の豊かな暮らしの実現を図ることを目的とした計画です。民間主体の動きを行政が後押しするための体制や仕組み、場づくりの在り方を示すことで、市民がアクションを起こしやすい環境づくりを進めていきます。

用語の解説

※1 エリア全体のリノベーション ※2 QOL  
ポテンシャルなどの資源を活用し、 Quality of Lifeの略：一人一人の人生の質や社会的にみた『生活の質』のことを指す。



## 2.計画の目指す3つの方向性

### 産業

対象エリアは三島市の中心市街地として、人口減少社会においても新たな付加価値を創出していく経済の中心である。新たに事業や活動を始めるプレイヤーや魅力的な個店などの増加により、民間投資を呼び込んでいく計画へ。

### 空間・場

緑や水辺、道路空間などエリアのもつポテンシャルを活用した空間の形成および多くの市民が活動し体験できる場づくりなど、様々なコンテンツを作成していく計画へ。

### 仕組み・人

三島の持つ大きな資源である“人”のポテンシャルを活用し、不動産オーナーや事業者、学生、若者など多くの市民が参加し、民間主導でのまちづくりを推進していくとともに、実現力のある計画とするための仕組みづくりを構築していく計画へ。

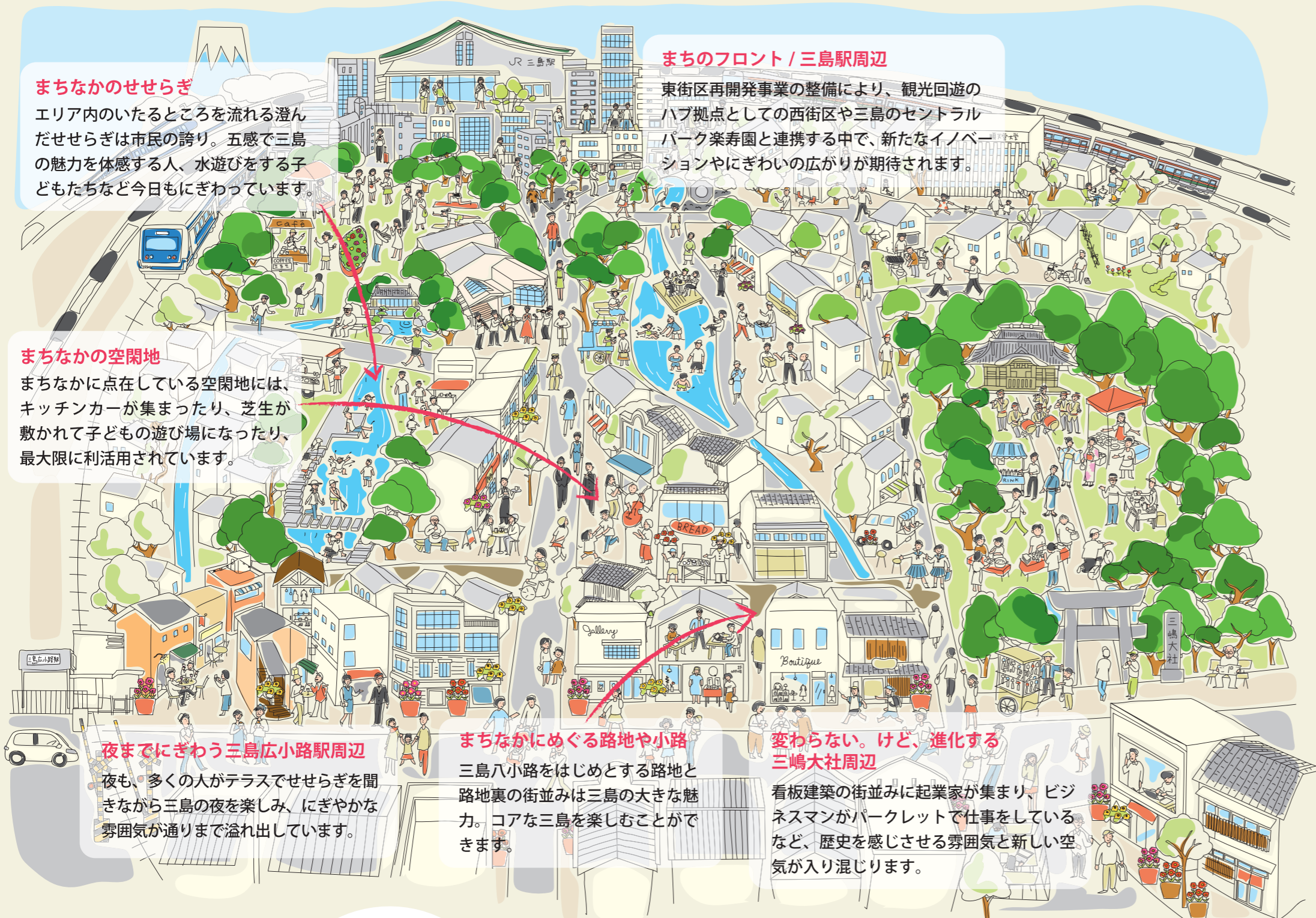
## 3.エリアの将来像と15の戦略

このページを開いた中面をご覧ください。

### 3. エリアの将来像と15の戦略

エリア全体のリノベーションを推進することで、エリアに関わる市民が質の高い暮らしを実現していくため、将来的に目指す姿を「エリアの将来像」として掲げ、実現に向けて15の戦略を推進していきます。

#### エリアの将来像



##### まちのフロント / 三島駅周辺

東街区再開発事業の整備により、観光回遊のハブ拠点としての西街区や三島のセントラルパーク楽寿園と連携する中で、新たなイノベーションやにぎわいの広がりが期待されます。

##### まちなかのせせらぎ

エリア内のいたるところを流れる澄んだせせらぎは市民の誇り。五感で三島の魅力を体感する人、水遊びをする子どもたちなど今日もにぎわっています。

##### まちなかの空閑地

まちなかに点在している空閑地には、キッチンカーが集まったり、芝生が敷かれて子どもの遊び場になったり、最大限に利活用されています。

##### 夜までにぎわう三島広小路駅周辺

夜も、多くの人々がテラスでせせらぎを聞きながら三島の夜を楽しみ、にぎやかな雰囲気が通りまで溢れ出しています。

##### まちなかにめぐる路地や小路

三島八小路をはじめとする路地と路地裏の街並みは三島の大きな魅力。コアな三島を楽しむことができます。

##### 変わらない。けど、進化する三嶋大社周辺

看板建築の街並みに起業家が集まり、ビジネスマンがパークレットで仕事をしているなど、歴史を感じさせる雰囲気と新しい空気が入り混じります。

##### まちを楽しむ学生

空き店舗を改修したコミュニティスペースで社会人と交流イベント、その後は広小路のテラス席で乾杯！

##### 散策を楽しむシニア世代

一日の始まりは、三嶋大社でのラジオ体操！！まち歩きでは木陰のベンチで休みながら情報交換！！

##### 子どもと遊ぶファミリー層

パパは路地裏の芝生公園や源兵衛川で子どもと水遊び！ママはカフェのテラス席から子どもたちを眺めて幸せそう！

##### にぎわう三島で商う

お店の陳列は、少しだけ道路空間ににじみ出すように工夫。商品をのぞきこむお客さんはみんな顔見知りです。楽しいなあ。

##### 三島で新しいスタートを！

普段はリノベーションされたシェアオフィスを使っているが、今日は天気も良いので道路のパークレットにて仕事！！

### 15の戦略

#### 産業づくり

人のつながりから三島経済のさらなる発展へ

●様々な人の連携と民間投資によってエリアで多様な店舗が展開されていくエリアに

戦略1 エリア内への新たなプレイヤーの誘致

戦略2 空き店舗等を活用したチャレンジの場づくり

●事業者との交流などまち歩きから稼げるエリアに

戦略3 テイクアウト商品などの開発支援

●官民連携での取り組みで新たなイノベーション(付加価値)が生まれるエリアに

戦略4 リノベーションモデル事業の創出

#### 空間・場づくり

三島の資源に自ら関わり・楽しめる、居心地のよいエリアへ

●公共空間のリノベーションにより市民が主体的にまちに関わり、楽しめる場づくり

戦略5 公園や水辺空間のリノベーション

戦略6 道路空間のリノベーション

●三島のポテンシャルを活用した市民が主体的に関わり、楽しめる場づくり

戦略7 アートを活用したコンテンツづくり

戦略8 歴史文化を活用したコンテンツづくり

戦略9 食を活用したコンテンツづくり

●まち歩きを誰もが楽しめる緑のある居心地のよい場づくり

戦略10 エリアを楽しむコンテンツおよび休憩スペースづくり

#### 仕組み・人づくり

市民が出会い、交流し、やりたいを実現できるエリアへ

●エリアリノベーションの実現に向けた支援制度の仕組み

戦略11 事業者支援制度の改定・構築

戦略12 不動産オーナーへの啓発

●市民が主役となり活躍できるエリアに向けた情報発信

戦略13 情報プラットフォームの構築

●実行力のある戦略づくりに向けた仕組みづくり

戦略14 新たなプレイヤーを生み出す仕組み・人づくり

戦略15 官民連携でのエリアリノベーションに向けた体制の検討